

令和 3 年度予算及び事業計画について

〔予算〕

項目	令和 3 年度 (千円)	昨年度 (千円)	内容
海外留学等助成	20,000	20,000	学 1,100 万円、ス 300 万円、文 300 万円、匠 300 万円、
海外留学事業運営	1,150	1,368	事前事後研修費、協議会運営経費
基金事業運営・PR	4,380	4,867	面接審査、壮行会、帰国報告会、PR 資料製作、説明会等
基金積立金	4,512	7,436	寄附等による基金への積立金
計	30,042	33,671	

〔事業計画〕

1 基金生の募集【11月～4月】

- (1) 広報資料・HP等の作成、大学や関係団体を通じた若者への周知、受付
- (2) 募集するコース
 - 全 4 コース
 - ・学生留学コース
 - ・スポーツコース（指導者）
 - ・文化芸術コース
 - ・未来の匠（職人）

※その他、募集や事業の詳細は、募集要項及び実施要項のとおり

2 派遣留学生の選考【4月～6月】

- (1) 募集期間 学 4/1（木）～4/16（金）17時、ス・文・匠 4/1（木）～4/23（金）17時
- (2) 書面審査（学生留学のみ） 4/21（水）～4/27（火）17時
- (3) 面接一次審査 学 5/12（水） ス 5/13（木） 文 5/13（木） 匠 5/14（金）
- (4) 面接二次審査 学 5/25（火） ス・文・匠 6/1（火）
- (5) 派遣留学生の決定【6月中下旬】

3 プログラムの運営【6月～】

- (1) 事前オリエンテーションの企画・運営【7月上旬】
- (2) 海外留学【7/15～（3ヶ月以上12ヶ月以内）】
 - ※学生留学は8/10～12/31までの計画（3ヶ月以上4ヶ月22日以内）
- (3) 帰国報告会の企画・運営【帰国時期に応じ、検討】

<学生留学コースは、上記に加え、下記も実施>

- (ア) トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラムの全国事前研修の参加
 - 【事前：8月予定、事後：令和4年3月】
- (イ) 地域インターンシップの実施【事前：7月～、事後：令和11月～】
 - ※事前事後合わせて20日以上
- (ウ) 派遣者在籍大学連絡会議【8月】
- (エ) 地域コーディネーターへの報告会【帰国時期に応じ、検討】

4 その他

- (1) 派遣留学生の支援
 - ・奨学金の支給、留学中のサポート、進捗管理（学生留学は在籍大学が実施）
- (2) 基金及び基金事業のPR、資金調達
 - ・道内地域での説明会の実施、第1～3期生による地域発表会
- (3) その他、事業遂行に必要な事項

<学生留学コース（協議会）は、以下も実施>

- (ア) 地域協議会の運営、事務処理等
 - ・運営経費の管理、各取組の準備及び協議、各種事務処理等
- (イ) 日本学生支援機構への交付金申請、事業実施報告

学生留学コースは、文部科学省所管の官民協働海外留学支援制度トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム「地域人材コース」の採択を受けており、本制度のスキームに則り運営する。

※令和3年度で文部科学省の交付金事業が終了

令和3年度募集要項の改正点について

1 スポーツ、文化芸術、未来の匠コース

○面接審査に新型コロナウイルスによる対応を追記

改正前	改正後
5 選考における審査の観点 記載なし	5 選考における審査の観点 (2) 面接一次審査～意欲と能力の審査（個別面接） （中略） ・新型コロナウイルス感染症の状況により、オンラインでの実施になる場合があります。 (3) 面接二次審査～適性審査（集団面接（プレゼンテーション含む）） （中略） ・新型コロナウイルス感染症の状況により、オンラインでの実施になる場合があります。

○危険情報レベルの確認と安全対策について追記

改正前	改正後
7 その他留意事項等 記載なし	7 その他留意事項等 （中略） なお、外務省海外安全ホームページで発表されている海外安全情報を必ず確認してください。危険情報及び感染症危険情報については、留学先機関の所在地が応募時点で「レベル2」以上であっても、応募・選考に差し支えありませんが、渡航開始時点で「レベル2」以上である場合は、原則として、留学ができませんので、留意願います。 また、留学計画開始時点又は留学計画開始後に、「レベル2」以上となった場合は、原則として、助成金（海外での滞在費）の支給対象外となります。（ただし、新型コロナウイルス感染症等の状況により、速やかな帰国が困難と北海道が認める場合を除く。）